三菱UFJアセットマネジメント

基準価額が5%以上下落したファンドとその背景について（10月27日）

◆10月27日の基準価額下落について

別表に記載の公募ファンドの10月27日の基準価額は、前営業日比5%以上の下落となりました。

基準価額下落の背景となった市況動向等、および今後の見通しと運用方針についてご報告いたします。

◆基準価額下落の背景となった市況動向等

10月27日の基準価額に反映される26日のブラジル金融市場は、25日に行われた大統領選挙の決選投票において、選挙管理当局が現職のルラ大統領の当選を発表したことを受け、通貨と株式が大幅に下落し、債券市場でも金利が急上昇（債券価格は下落）しました。

ブラジル金融市場では、10月4日に実施された第1回投票を受けて対立候補のフラビオ・ボルソナロ氏が優勢とみられており、同氏が掲げる歳出抑制や制度改革等による財政再建への期待から、通貨高、株高、債券高（金利低下）のトリプル高が進んでいました。しかし、ルラ大統領が接戦の末に逆転勝利したことで、市場で高まっていた財政改善への期待が後退し、それまでの相場上昇が急速に巻き戻されました。

◆今後の見通しと運用方針

ブラジル金融市場は、ルラ政権の今後の財政運営が焦点となります。高金利による利払い負担の増加等を背景に財政赤字が拡大するなか、政府債務の安定化に向けた政策対応が注目されます。ルラ大統領は、現行の財政枠組みを維持しつつ、低所得者向けの社会保障制度の維持・拡充や国営企業の積極的な活用等を進めるとみられ、財政悪化への懸念がブラジルレアルや債券市場の重しとなる可能性があります。また、議会選挙ではフラビオ氏が所属する自由党（PL）が上下院ともに最大政党となっており、政策実現に向けた議会との調整も課題となります。

ブラジル中央銀行は9月まで5会合連続で利下げを実施してきましたが、通貨安に起因するインフレ圧力を抑制する観点から、当面は政策金利を据え置く可能性があります。一方、今後、財政健全化に向けた姿勢が示されれば、市場が落ち着きを取り戻す可能性もあります。

今後も、財政政策や議会運営、インフレ・金融政策、為替市場の動向等に十分注意を払いながら、引き続きコンセプトに沿った運用を継続していく方針です。

■コメントは作成時点のものであり将来予告なく変更されることがあります。
■また、将来の市場環境の変化または運用成果等を保証するものではありません。なお、市況の変動等により方針通りの運用が行われない場合があります。
■表示桁未満の数値がある場合、四捨五入で処理しております。

■後記の「本資料のご利用にあたっての注意事項等」をご覧ください。

＜別表＞

【基準価額が前営業日比5%以上下落したファンド】

ファンド名	基準価額	前営業日比	騰落率
ブラデスコ ブラジル債券ファンド(分配重視型)	5,700円	−808円	−12.42%
ブラデスコ ブラジル債券ファンド(成長重視型)	29,032円	−4,112円	−12.41%
三菱UFJ 新興国債券ファンド 通貨選択シリーズ＜ブラジルレアルコース＞(毎月分配型)	3,069円	−225円	−6.83%

※騰落率は、収益分配金(課税前)を分配時に再投資したものとみなして計算したものであり、小数点第3位を四捨五入しています。
※ファンドによっては、投資対象資産や通貨の評価対象日(ファンドへの実質的な反映日)が異なります。

（ご参考）

【為替相場】

	10月27日	10月26日	10月26日比	
			騰落幅	騰落率
円／ブラジルレアル	29.10	31.57	−2.47	−7.81%

※為替レートは三菱UFJ銀行の対顧客レート仲値等
※小数点第3位四捨五入
※出所：Bloomberg

	10月26日	10月23日	10月23日比	
			騰落幅	騰落率
円／ブラジルレアル	28.96	31.08	−2.13	−6.84%

※為替レートはWMロイターの値
※小数点第3位四捨五入
※出所：Bloomberg

【投資信託のリスクとお客さまにご負担いただく費用について】

◎投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債およびリート等の値動きのある証券を投資対象としているため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価額が変動します。これらの運用により信託財産に生じた損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。したがって、投資者のみなさまの投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。
投資信託は預貯金と異なります。また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資にあたっては投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完書面等をよくご覧ください。

◎投資信託に係る費用について

(ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。)

■購入時(ファンドによっては換金時)に直接ご負担いただく費用
・購入時(換金時)手数料 … **上限 3.30%(税込)**

■購入時・換金時に直接ご負担いただく費用
・信託財産留保額 … ファンドにより変動するものがあるため、事前に金額もしくはその上限額またはこれらの計算方法を表示することができません。

■投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用
・運用管理費用(信託報酬) … **上限 年3.41%(税込)**

(有価証券の貸付の指図を行った場合)
有価証券の貸付の指図を行った場合には品貸料がファンドの収益として計上されます。
その収益の一部を委託会社と受託会社が受け取る場合があります。
この場合、ファンドの品貸料およびマザーファンドの品貸料のうちファンドに属するとみなした額の**上限 55%(税込)**の額が上記の運用管理費用(信託報酬)に追加されます。

※一部のファンドについては、運用実績に応じて成功報酬をご負担いただく場合があります。

・その他の費用・手数料
上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完書面等でご確認ください。
※その他の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。

上記の費用(手数料等)については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計金額等を記載することはできません。

《ご注意》
上記のリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、三菱UFJアセットマネジメントが運用するすべての公募投資信託のうち、ご負担いただくそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。
投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく投資信託説明書(交付目論見書)、目論見書補完書面等をご覧ください。

【本資料のご利用にあたっての注意事項等】

■本資料は、三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料です。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
■本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
■本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
■本資料中のグラフ・数値等は、過去の実績・状況であり、将来の市場環境等や運用成果等を示唆・保証するものではありません。また税金・手数料等を考慮しておりませんので、実質的な投資成果を示すものではありません。
■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。
■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。
■クローズド期間のある投資信託は、クローズド期間中は換金の請求を受け付けることができませんのでご留意ください。
■投資信託の取得のお申込みに関しては、クーリングオフ(金融商品取引法第37条の6の規定)の適用はありません。

※サステナブル・ファンドについては委託会社のホームページ(https://www.am.mufg.jp/corp/sustainability/sustainability.html)をご覧ください。

設定・運用 …三菱UFJアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会 一般社団法人資産運用業協会